

受験者心得

一般推薦・課題達成型推薦面接

- ① 受付終了後は、本校職員の指示に従い行動してください。
- ② 遅刻した場合は、本校職員に申し出て指示を受けてください。
- ③ 携帯電話等の通信機器は、本校構内では電源を切っておいてください。
なお、検査室への持ち込みは禁止します。

学力検査・帰国子女

- ① 各科目とも、検査開始の10分前（理科の場合は9時15分）までに検査室へ入室してください。
- ② 各科目の開始時刻に遅刻した場合は、本校職員に申し出て指示を受けてください。
なお、原則として20分以上遅刻した場合は、その科目の受験は認めません。
- ③ 着席するときは、受験票・筆記用具および時計のみを携帯してください。
なお、時計で、時間を計る働き以外の機能（アラームや時報を含む）を有する物は使用を禁止します。
- ④ 筆記用具は、黒鉛筆（HB）、シャープペンシル、消しゴム、小型の鉛筆削りに限ります。
ただし、解答はHBの黒鉛筆を使用してください。シャープペンシルはメモや計算をする場合は使用しても良いですが、解答に用いると正しく読み取ることができない場合があります。
- ⑤ 携帯電話等の通信機器は、本校構内では電源を切っておいてください。なお、検査中は必ずカバンに収納しておいてください。携帯電話等が鳴った場合、監督者が一時預かることがあります。
- ⑥ カバンなどの荷物は検査室後ろの荷物置き場に置いてください。
- ⑦ 受験票は机に貼られている受験番号の下に置いてください。
- ⑧ 問題並びに解答用紙が配付されても、指示があるまで開かないでください。
- ⑨ 問題等に印刷の不明な点がある時、受験中体調が悪くなった時などは、すみやかに監督者に申し出て、監督者の指示を受けてください。
- ⑩ 解答ができあがっても、監督者の指示があるまで退室しないでください。なお、退室の際は、問題を持ち帰って結構です。
- ⑪ 不正行為があった場合は退室を命じ、以後の科目の受験は認めません。
- ⑫ 昼食は検査室でとって結構です。
- ⑬ 「ハンカチ（無地のもの）」「ティッシュペーパー」等の使用を希望する人は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
- ⑭ 「ひざ掛け」「コート」類は、文字等が記載されていなければ使用してかまいません。
- ⑮ 帰国子女特別選抜受験者は、「社会」の科目受験時間に面接を実施します。

以 上